

## 施 設 内 容      施 設 概 要

## 【ケーブルテレビ坂本センター】

(1) 主たる設備の設置場所						
区別	設置場所					
受信空中線系	熊本県八代市坂本町田上 2 0 0 6 ケーブルテレビ坂本センター（衛星波） 熊本県八代市坂本町西部ろ 2 5 5 6－2 八竜山中継所（地上波） 熊本県八代市坂本町坂本 4 2 2 8－1 2 坂本支所（NHK地上波）					
ヘッドエンド	熊本県八代市坂本町田上 2 0 0 6 ケーブルテレビ坂本センター					
主たる演奏所	熊本県八代市坂本町田上 2 0 0 6 ケーブルテレビ坂本センター					
幹線	地図に記載のとおり					
(2) 設備の規模	業務区域			引込端子の数	業務開始（予定）期日	
	熊本県八代市坂本町の全域			2,740	平成 18 年 3 月 31 日	
	区分別	第 1 期	熊本県八代市坂本町 渋利・合志野・荒瀬・ 破木・女原・上鶴・中 鶴・下鶴 地区の全域	258	平成 17 年 2 月 28 日	
		第 2 期	熊本県八代市坂本町 藤本・佐瀬野・葉木・ 与奈久・鎌瀬・瀬戸石・ 久多良木・坂本・下代 瀬・中谷・古屋敷・大平・ 責川原・生名子瀬高・原 女木・深水・横石・今泉・ 古田 地区の全域	2,482	平成 18 年 3 月 31 日	
		第 期				
		第 期				
		第 期				
(3) 使用する周波数	周波数	周波数帯幅及び変調型式	用途	備考	再放送の同意	同意を得た放送事業者
	536～542MHz （中心周波数） 539.00MHz （24ch）	5.6MHz X7W OFDM	NHK（教育）、 熊本テレビジョン放送局の同時 再放送	デジタル有線 テレビジョン 放送方式	有	日本放送協会 熊本放送局
	222MHz～ 228MHz～ （c23ch）	64QAM	LAN・IP テータ信号 （下り）			
	34MHz 40MHz	QPSK	LAN・IP テータ信号 （上り）			
	451.25MHz		パ イロット信号 （下り）			
	765.25MHz		パ イロット信号 （下り）			
	73MHz		パ イロット信号 （下り）			
	73.5MHz		システム監視信号 （ステータスマニター用 下り）			

	54. 5MHz		システム監視信号 (ステータスマニター用 上り)			
	76. 5MHz		FM やつしろの 同時再放送			
	81. 0MHz (放送) 86. 3MHz (再放送)	200KHz F8E F3E	告知放送 (自主放送)			
	28. 0MHz	FM	インカム信号(上 り)			
	70. 0MHz	FM	インカム信号(下 り)			
	53. 0MHz	16QAM	中継用映像信 号			
	72. 0MHz	FM	インカム信号(上 り)			
	17. 0MHz	FM	インカム信号(下 り)			
	560～566MHz (中心周波数) 563. 00MHz (28ch)	5. 6MHz X7W OFDM	NHK (総合)、 熊本テレビジ ョン放送局の同時 再放送	デジタル有線 テレビジョン 放送方式	有	日本放送協会 熊本放送局
	578～584MHz (中心周波数) 581. 00MHz (31ch)	5. 6MHz X7W OFDM	自主放送 (コミュニティ・ 坂本センター)	デジタル有線 テレビジョン 放送方式		
	584～590MHz (中心周波数) 587. 00MHz (32ch)	6MHz X7W	自主放送(第2)東 陽・泉	デジタル有線 テレビジョン 放送方式	自主	
	608～614MHz (中心周波数) 611. 00MHz (36ch)	6MHz D7W (JC-HITS SDTS-1)	JC-HITS の同時再 放送	デジタル有線 テレビジョン 放送方式	自主	
	614～620MHz (中心周波数) 617. 00MHz (37ch)	6MHz D7W (JC-HITS SDTS-3)	JC-HITS の同時再 放送	デジタル有線 テレビジョン 放送方式	自主	
	632～638MHz (中心周波数) 635. 00MHz (40ch)	6MHz D7W (JC-HITS SDTS-6)	JC-HITS の同時再 放送	デジタル有線 テレビジョン 放送方式	自主	
	638～644MHz (中心周波数) 641. 00MHz (41ch)	5. 6MHz X7W OFDM	熊本放送、熊本テ レビジョン放送 局の同時再放送	デジタル有線 テレビジョン 放送方式	有	株式会社熊本 放送
	644～650MHz (中心周波数) 647. 00MHz (42ch)	5. 6MHz X7W OFDM	テレビ熊本、熊本 テレビジョン放 送局の同時再放 送	デジタル有線 テレビジョン 放送方式	有	株式会社テレ ビ熊本

	650～656MHz (中心周波数) 653.00MHz (43ch)	6MHz D7W (JC-HITS SDTS-7)	JC-HITS の同時再 放送	デジタル有線 テレビジョン 放送方式	自主	
	656～662MHz (中心周波数) 659.00MHz (44ch)	6MHz D7W (JC-HITS SDTS-8)	JC-HITS の同時再 放送	デジタル有線 テレビジョン 放送方式	自主	
	674～680MHz (中心周波数) 677.00MHz (47ch)	5.6MHz X7W OFDM	熊本県民テレビ、 熊本テレビジ ョン放送局の同時 再放送	デジタル有線 テレビジョン 放送方式	有	株式会社熊本 県民テレビ
	686～692MHz (中心周波数) 689.00MHz (49ch)	5.6MHz X7W OFDM	熊本朝日放送、熊 本テレビジョン 放送局の同時再 放送	デジタル有線 テレビジョン 放送方式	有	熊本朝日放送 株式会社
(4) 系統 図	ヘッドエンド	別図（ヘッドエンド系統図）に記載のとおり				
	設備	別図（設備系統図）に記載のとおり				
	レベル	別図（レベルダイヤグラム）に記載のとおり				
(5) 受信 空中線 系	区分	型式及び 構成	周波数又は 周波数範囲	相対利得	海拔高	地上高
	受信空中線系	八木型 12 素子	90～222MHz	最高 7.0dB (222MHz) 最低 4.0dB (90MHz)	20m	15m
		八木型 12 素子	90～222MHz	最高 7.0dB (222MHz) 最低 4.0dB (170MHz)	475m	7.25m
		八木型 20 素子	470～770MHz	最高 9.0dB (770MHz) 最低 6.5dB (470MHz)	475m	7.25m
		オフセットパ ラ ボラ (0.9mBS 用)	11.7～ 12.0GHz	37dB 以上	64m	10m
		オフセットパ ラ ボラ (0.9mBS 用)	12.25～ 12.75GHz	36dB 以上	64m	10m
	給電線	線種	こう長	損失	備考	
		7C-HFL	30m	最高 55dB/km (108MHz) 最低 35dB/km (90MHz)		
		7C-HFL	30m	最高 55dB/km (222MHz) 最低 35dB/km (170MHz)		
		7C-HFL	30m	最高 111dB/km (770MHz) 最低 84dB/km (470MHz)		
		10C-HFL	50m	最高 149dB/km (12000MHz) 最低 149dB/km (1170MHz)		
		10C-HFL	50m	最高 149dB/km (12250MHz) 最低 149dB/km (1275MHz)		
(6) ヘッ ドエン	区別	増幅する周波数の 範囲	利得	雑音指数	レベルの調整範囲	

ド	前置増幅器	70.0MHz から 250.0MHz まで	30dB 以上	10dB 以下		
		170.0MHz から 222.0MHz まで	最大 26dB 以上	3dB 以下		
		470.0MHz から 770.0MHz まで	最大 20dB 以上	4.5dB 以下		
	受信増幅器	増幅する周波数の 範囲	利得	雑音指数	レベルの調整範囲	
		90MHz から 108MHz まで	46dB 以上	8dB 以下		
		170MHz から 222MHz まで	52dB 以上	8dB 以下		
		470MHz から 770MHz まで	最大 50dB 以上	10dB 以下		
	周波数変換器	入力周波数	出力周波数	利得	雑音指数	
		1032.23～ 1335.25MHz	274～425MHz			
	変調器	入力信号の種類	変調方式	出力周波数	出力の信号対雑音比	
		映像・音声信号 音声多重	標準方式（カ ラー方式）	90～96MHz		
		同上	同上	102～108MHz		
		同上	同上	164～170MHz		
		同上	同上	198～204MHz		
		同上	同上	204～210MHz		
		同上	同上	210～216MHz		
		同上	同上	216～222MHz		
		同上	同上	456～462MHz		
		同上	同上	462～468MHz		
		同上	同上	470～476MHz		
		同上	同上	476～482MHz		
		同上	同上	482～488MHz		
		同上	同上	488～494MHz		
		同上	同上	494～500MHz		
		同上	同上	500～506MHz		
		同上	同上	506～512MHz		
		同上	同上	512～518MHz		
		同上	同上	518～524MHz		
		同上	同上	524～530MHz		
		同上	同上	530～536MHz		
		同上	同上	536～542MHz		
		同上	同上	542～548MHz		
		同上	同上	548～554MHz		
	光送信機	種類	波長 nm	変調方式	出力 dBm	台数
		ミハル通信(株)製 MOTSD-T77-12	1310nm	強度直接変 調方式	11.0dBm	1
	光増幅器	種類	出力	台数		

	光分岐器	種類	分岐数	損失 dB	台数
	光波長多重合波器	種類	損失 dB	台数	
	連絡線	連絡区間	架空及び地下の別	線種	こう長 m 損失 dB/km
		八竜山受信点からヘッドエンドまで	架空	2 芯 SM 光ファイバー	11, 727 0. 1dB/km
		熊本 AP～テレビやつしろ(株)HE	架空・地下	光ファイバケーブル	50, 000
		テレビやつしろ(株)HE～坂本センター	架空・地下	光ファイバケーブル	28, 000
	その他の機器	種類			
		パイロット信号発生器			
		AM 光送受信装置(屋内用) 1 式(支所受信点連絡線用)			
		AM 光送受信装置(屋内用) 1 式(八竜受信点連絡線用)			
		AM 光送受信装置(屋内用) 18 台(ノード向け)			
		AM 光送受信装置(屋内用) 6 台(光ノード)全域 18 台			
		CATV-LAN センターモデム			
		無停電電源装置 15 KVA			
		非常用発電装置 27 KVA			
自主放送装置	種類		台数	備考	
	1. 収録設備				
	テレビカメラ		3 台		
	三脚・ベース・ドーリ		4 台		
	カメラモニタ		1 台		
	3 点証明セット		1 台		
	マイクロホン		3 台		
	2. 編集設備				
	送出 VTR		1 台		
	編集 VTR		2 台		
	編集用制御装置		1 台		
	AV ミキサー		1 台		
	モニタテレビ		3 台		
	音声用ミキサー		1 台		
	CD プレーヤー		1 台		
	ビデオカセットデッキ		1 台		
	ノンリニア編集器		2 台		
	マイクロホン		1 台		

	スピーカ 編集卓 A V 分配器／ケーブル補償器 ビデオテロップ 中継装置（可搬用） 中継装置（センタ用） DVDダビング装置			1 台 1 台 1 台 1 台 1 台 1 台 1 台				
	3．番組自動送出設備 自動送出設備 自動番組制御装置 マトリックススイッチャー 送出用 V T R 機器収容架			1 台 1 台 1 台 3 台 1 式				
	4．C S 放送機器 C S デジタルチューナー 音声多重 T V 変調器 C S 分配器			3 台 3 台 1 台				
	5．映像配信装置 簡易 V O D システム			1 台				
	6．測定器 レベル測定器			1 台				
	7．モニター装置 地上波デジタルチューナー			1 台				
	(8) 中継増幅器	区別	種類	定格光入力レベル dBm	定格光出力レベル dBm	台数		
光増幅器								
光電変換増幅器		種類	定格光入力レベル dBm	定格光出力レベル dBμ	台数			
その他の増幅器	種類	増幅することができる周波数の範囲	定格入力レベル	定格出力レベル	雑音指数	同時に増幅することができる周波数の数	台数	
		MHz から MHz まで	dBμ	dBμ	dB			
	双方向幹線増幅器 (TBA)	上り 10MHz から 55MHz まで	10MHz 83dBμ 55MHz 80dBμ	10MHz 102. 0dBμ 55MHz 104. 4dBμ	上り幹線 18dB 以下 上り分岐 17dB 以下	テレビジョン放送の標準方式に準拠する方式による映像・音声信号搬送波又はデジタル放	141 台	
		下り 70MHz から 770MHz まで	幹線入力 70MHz 68dBμ	幹線出力 70MHz 86. 9dBμ	下り幹線 10dB 以下			

				550MHz 68dB $\mu$ 770MHz 68dB $\mu$ 分岐入力 70MHz 68dB $\mu$ 550MHz 68dB $\mu$ 770MHz 68dB $\mu$	550MHz 93.7dB $\mu$ 770MHz 97.4dB $\mu$ 分岐出力 70MHz 70MHz 97.0dB $\mu$ 550MHz 102.8dB $\mu$ 770MHz 770MHz 106.0dB $\mu$	上り分岐 10dB 以下	送方式による信号波等 各 下り 22 波 上り 0 波  超短波放送の標準方式に準拠する方式による音声信号搬送波 2 波	
		高出力延長増幅器 (MB)	上り 5MHz から 55MHz まで	5MHz 79.0dB $\mu$ 55MHz 79.0dB $\mu$	5MHz 104.4dB $\mu$ 55MHz 102.0dB $\mu$	10dB 以下		1 台
			下り 70MHz から 770MHz まで	幹線入力 55MHz 76.0dB $\mu$ 550MHz 76.0dB $\mu$ 770MHz 76.0dB $\mu$	幹線出力 55MHz 112.0dB $\mu$ 550MHz 109.7dB $\mu$ 770MHz 102.0dB $\mu$	10dB 以下	パイロット信号 下り 3 波 上り 0 波  システム監視信号	
		高出力延長増幅器 (MB2)	上り 5MHz から 55MHz まで	5MHz 79.0dB $\mu$ 55MHz 79.0dB $\mu$	5MHz 104.4dB $\mu$ 55MHz 102.0dB $\mu$	10dB 以下	下り 1 波 上り 1 波	1 台
			下り 70MHz から 770MHz まで	幹線入力 55MHz 76.0dB $\mu$ 550MHz 76.0dB $\mu$ 770MHz 76.0dB $\mu$	幹線出力 55MHz 108.0dB $\mu$ 550MHz 105.7dB $\mu$ 770MHz 98.0dB $\mu$	10dB 以下	データ信号 下り 1 波 上り 1 波  連絡用電話 下り 1 波 上り 1 波	
		延長増幅器 (EA1)	上り 10MHz から 55MHz まで	10MHz 86dB $\mu$ 55MHz 86dB $\mu$	10MHz 101.0dB $\mu$ 55MHz 101.1dB $\mu$	上り 18dB 以下	告知放送 下り 2 波 上り 0 波	102 台
			下り 70MHz から 770MHz まで	幹線入力 70MHz 76dB $\mu$ 550MHz 76dB $\mu$ 770MHz 76dB $\mu$	幹線出力 70MHz 98.1dB $\mu$ 550MHz 104.1dB $\mu$ 770MHz 106.0dB $\mu$	下り幹線 18dB 以下	中継用映像信号 下り 1 波 上り 0 波	
		延長増幅器 (EA2)	上り 10MHz から 55MHz まで	10MHz 86dB $\mu$ 55MHz 86dB $\mu$	10MHz 102.1dB $\mu$ 55MHz 103.6dB $\mu$		インカム信号 下り 2 波 上り 2 波	49 台
			下り 70MHz から 770MHz まで	幹線入力 70MHz 76dB $\mu$	幹線出力 70MHz 94.1dB $\mu$			

				550MHz 76dB $\mu$ 770MHz 76dB $\mu$	550MHz 100. 1dB $\mu$ 770MHz 102. 0dB $\mu$			
(9) 分岐器、分配器及びタップオフ	種類			分岐結合損失 又は分配損失	挿入損失	端子間結合損失		台数
				最大       dB	最大       dB	最小       dB		
	幹線分岐器(1 分岐)			6. 6dB	2. 2dB			34
	幹線分岐器(2 分岐)			6. 6dB	3. 9dB	20dB		
	幹線分配器(2 分配)				4. 9dB	25dB		65
	タップオフ(2 分配)			8. 0dB	4. 7dB	23dB		337
	タップオフ(4 分配)			11. 5dB	1. 1dB	23dB		483
	タップオフ(8 分配)			27. 0dB	1. 2dB	23dB		36
(10) 分波器	種類	分波した周波数	分波損失	端子間結合損失		台数		
		MHz	dB	最小       dB				
		MHz	dB					
(11) 電源供給器	交流及び直流の別	容量	出力電圧	台数		備考		
	交流	900VA	60V	23 台		無停電装置内蔵 (2 時間)		
	交流	320VA	60V	8 台				
(12) 保安装置	種類				備考			
	2 分配器付き				挿入損失 1. 5dB 以下(片方向)			
(13) 受信用光伝送装置	種類				光入力			
	ミハル通信(株)製 MOTSD-R05D				0~-15dBm			
	光波長多重合波器の種類				損失			
					dB			
(14) その他の装置	種類				備考			
	光送信装置				受信点設備(鋼管柱添加型)			
	加入者端末装置 (デジタルセットトップボックス)				テレビ用 (リモコン付き)			
(15) 線路	区分	架空及び地下の別	線種		こう長	損失		
	幹線	架空	光ファイバケーブル		52, 400m	0. 5dB/km		
	幹線及び分配線	架空	17C 幹線 3, 020m		3, 020m	最高 35dB/km(450MHz) 最低 5dB/km(10MHz)		
		架空	12C 幹線 36, 613m 分配線 69, 976m		107, 164m	最高 35dB/km(450MHz) 最低 5dB/km(10MHz)		
		架空	12C-SS		2, 600m	最高		

			幹線 400m 分配線 2, 200m			35dB/km (450MHz) 最低 5dB/km (10MHz)
	引込線		5C-HL	54, 440m		最高
			7C-HL	1, 200m		35dB/km (450MHz) 最低 5dB/km (10MHz)
	電気通信事業を営む者が 提供する電気通信役務を 利用する線路のこう長の 総延長		■ 5 kmを超える			
(16) 電柱	種類	自家柱	共架柱			備考
			電気通信 事業者	電気事業 者	その他	
	木柱	本	本	本	本	
	コンクリート柱	6 本	439 本	1, 176 本		
	鉄柱	215 本	172 本	401 本		
	その他					
	計	221 本	611 本	1, 577 本		
(17) 線路等の電圧及び通信回線の電力		電圧		交流 60V		
		電力		有線テレビジョン放送 15dBm 有線ラジオ放送 IP-5dBm 告知 15dBm		
		備考				
(18) 有線一般放送の業務に用いられる 電気通信設備の第5章第2節第1款 第2目に定める技術基準への適合		■ 適合している				
(19) 有線一般放送の業務に用いられる 電気通信設備の有線一般放送の品質 に関する技術基準を定める省令(平成 23年総務省令第 号)に定める 技術基準への適合		■ 適合している				
(20) 電気通信役務の提供者及びその利 用の形態の概要(自己の電気通信設備 を用いる場合はその旨及びその利用 形態の概要)						
(21) 備考						

## 2 施設に接続する有線一般放送の業務に用いられる電気通信設備の概要

接続する有線 電気通信設備	設置者の氏名又は名称	設備の識別	引込端子の数
接続する受信 設備群	設置場所		受信設備の数

### 3 設備と工作物又は道路等との関係

(1)電線等との隔離距離	設備		架空電線の支持物	単独柱の架空電線	共架柱の架空電線	屋内電線	地中電線	備考
	付近の工作物							
	電線			0. 3m 以上	0. 3m 以上			
	強電流電線	低圧	0. 3m 以上 ( )	0. 6m 以上 ( )	0. 75m 以上 ( )	0. 3m 以上	0. 3m 以上	
		高圧	0. 6m 以上 ( )	0. 8m 以上 ( )	1. 5m 以上 ( )	0. 3m 以上	0. 3m 以上	
		特別高圧	2. 0m 以上 ( )	2. 0m 以上 ( )	2. 0m 以上 ( )			
建造物				0. 3m 以上	0. 3m 以上			
(2)道路等との関係	設備関係		架空電線					備考
	付近の道路及び工作物		道路、鉄道又は軌道、横断歩道橋上の最低の高さ					
	道路		6 m 以上					
	鉄道又は軌道		5. 5 m 以上					
	横断歩道橋		3 m 以上					
	その他		4 m 以上					
(3)道路の占有等	道路の占有	道路の種類		許可の有無	(4)電柱等への共架	所有者等		承諾の有無
		国 道	指定区間内	無		九州電力		有
			指定区間外	有		NTT 西日本		有
		都道府県道		有				
		市町村道		有				
		その他		無				
	その他	種類		許可等の有無				
		河川横断		有				

【ケーブルテレビ東陽・泉センター】

(1) 主たる設備の設置場所							
区別	設置場所						
受信空中線系	熊本県八代市東陽町南 8 5 0－1 4（地上波） 熊本県八代市東陽町南 1 0 5 8－1（BS・CS）						
ヘッドエンド	熊本県八代市東陽町南 1 0 5 8－1 熊本県八代市泉町柿迫 3 1 3 1（サブセンター）						
主たる演奏所	熊本県八代市東陽町南 1 0 5 8－1 熊本県八代市泉町柿迫 3 1 3 1（サブセンター）						
幹線	地図に記載のとおり						
(2) 設備の規模	業務区域			引込端子の数	業務開始（予定）期日		
	熊本県八代市東陽町・泉町の全域			2,694	平成 15 年 11 月 30 日		
	区分別	第 1 期	熊本県八代市東陽町の全域	1,294	平成 15 年 11 月 30 日		
		第 1 期	熊本県八代市泉町の全域	1,400	平成 17 年 3 月 31 日		
		第 期					
(3) 使用する周波数	周波数		周波数帯幅及び変調型式	用途	備考	再放送の同意	同意を得た放送事業者
	536～542MHz （中心周波数） 539.14285MHz （24ch）		6MHz X7W	NHK（教育）、熊本テレビジョン放送局の同時再放送	デジタル有線テレビジョン放送方式	有	日本放送協会 熊本放送局
	560～566MHz （中心周波数） 563.14285MHz （28ch）		6MHz X7W	NHK（総合）、熊本テレビジョン放送局の同時再放送	デジタル有線テレビジョン放送方式	有	日本放送協会 熊本放送局
	578～584MHz （中心周波数） 581.14285MHz （31ch）		6MHz X7W	自主放送（コミュニティ）東陽・泉	デジタル有線テレビジョン放送方式	自主	
	584～590MHz （中心周波数） 587.00MHz （32ch）		6MHz X7W	自主放送（第2）東陽・泉	デジタル有線テレビジョン放送方式	自主	
	608～614MHz （中心周波数） 611.00MHz （36ch）		6MHz D7W （JC-HITS SDTS-1）	JC-HITS の同時再放送	デジタル有線テレビジョン放送方式	自主	
	614～620MHz （中心周波数） 617.00MHz （37ch）		6MHz D7W （JC-HITS SDTS-3）	JC-HITS の同時再放送	デジタル有線テレビジョン放送方式	自主	
	632～638MHz （中心周波数） 635.00MHz （40ch）		6MHz D7W （JC-HITS SDTS-6）	JC-HITS の同時再放送	デジタル有線テレビジョン放送方式	自主	
	638～644MHz （中心周波数） 641.14285MHz （41ch）		6MHz X7W	熊本放送、熊本テレビジョン放送局の同時再放送	デジタル有線テレビジョン放送方式	有	株式会社熊本放送
	644～650MHz		6MHz	テレビ熊本、熊本	デジタル有線	有	株式会社テレ

	(中心周波数) 647.14285MHz (42ch)	X7W	テレビジョン放 送局の同時再放 送	テレビジョン 放送方式		ビ熊本
	650～656MHz (中心周波数) 653.00MHz (43ch)	6MHz D7W (JC-HITS SDTS-7)	JC-HITS の同時再 放送	デジタル有線 テレビジョン 放送方式	自主	
	656～662MHz (中心周波数) 659.00MHz (44ch)	6MHz D7W (JC-HITS SDTS-8)	JC-HITS の同時再 放送	デジタル有線 テレビジョン 放送方式	自主	
	674～680MHz (中心周波数) 677.14285MHz (47ch)	6MHz X7W	熊本県民テレビ、 熊本テレビジョン 放送局の同時 再放送	デジタル有線 テレビジョン 放送方式	有	株式会社熊本 県民テレビ
	686～692MHz (中心周波数) 689.14285MHz (49ch)	6MHz X7W	熊本朝日放送、熊 本テレビジョン 放送局の同時再 放送	デジタル有線 テレビジョン 放送方式	有	熊本朝日放送 株式会社
	30～33.2MHz	3.2MHz C7W	VOIP 電話・VOIP 告知・インターネ ット(上り)			
	438～444MHz	3.2MHz C7W	VOIP 電話・VOIP 告知・インターネ ット(下り)			
	55MHz	F3E	インカム信号(上り)			
	71MHz	F3E	インカム信号(下り)			
	54.5MHz	G2D	システム監視信号(ステ ータスマニター用下り)			
	73.5MHz	G2D	システム監視信号(ステ ータスマニター用上り)			
	73MHz	NON	パロット信号 (上り)			
	451.25MHz	NON	パロット信号 (下り)			
(4) 系統 図	ヘッドエンド	別図（ヘッドエンド系統図）に記載のとおり				
	設備	別図（設備系統図）に記載のとおり				
	レベル	別図（レベルダイヤグラム）に記載のとおり				
(5) 受信 空中線 系	区分	型式及び 構成	周波数又は周 波数範囲	相対利得	海拔高	地上高
	受信空中線系	2CA8S (2CH)	96～102MHz	最高 10.5dB (102MHz) 最低 9.8dB (96MHz)	81m	8m
		9CA12S (9CH)	198～204MHz	最高 12.5dB (204MHz) 最低 12.0dB (198MHz)	81m	9m
		112CA12S (11CH)	210～216MHz	最高 10.5dB (216MHz) 最低 10dB (210MHz)	81m	10m
		LST27GS (16CH)	488～494MHz	最高 11.5dB (494MHz) 最低 11dB (488MHz)	81m	8m
		LST27GS	524～530MHz	最高 12.2dB (530MHz)	81m	9m

		(22CH)		最低 12dB (524MHz)			
		LST27GS (34CH)	598～602MHz	最高 15. 3dB (602MHz) 最低 15dB (596MHz)		81m	10m
		BC120K (BS デジタルハイ ビジョン、 110° CS 兼 用)	11. 7～ 12. 75GHz	最高 42. 8dB (12. 75GHz) 最低 41. 5dB (11. 7GHz)		40m	1. 5m
		CSK75 (JCSAT4)	12. 25～ 12. 75GHz	最高 42. 9dB (12. 75GHz) 最低 42. 2dB (12. 2MHz)		40m	1. 5m
		CSK75 (JCSAT4)	12. 25～ 12. 75GHz	最高 42. 9dB (12. 75MHz) 最低 42. 2dB (12. 25MHz)		40m	1. 5m
	給電線	線種	こう長	損失		備考	
		AH-7C-ZE	15m	最高 70dB/km (222MHz) 最低 38dB/km (70MHz)		3 本(VHF)	
		AH-7C-ZE	15m	最高 150dB/km (770MHz) 最低 123dB/km (470MHz)		3 本(UHF)	
		AH-7C-ZE	15m	最高 208dB/km (1332MHz) 最低 192dB/km (1035MHz)		2 本(BS, CS)	

(6) ヘッド エンド	区別	増幅する周波数の 範囲	利得	雑音指数	レベルの調整範囲
	前置増幅器	96. 0MHz から 102. 0MHz まで	最大 30dB	0. 9dB 以下	テレビジョン放送の標準 方式の映像・音声信 号搬送波の入力レベル 70dB $\mu$ ±10dB に対 して出力レベル変動± 5dB 以内
		198. 0MHz から 204. 0MHz まで	最大 30dB	0. 9dB 以下	
		210. 0MHz から 216. 0MHz まで	最大 30dB	0. 9dB 以下	
		488. 0MHz から 494. 0MHz まで	最大 30dB	0. 9dB 以下	
		524. 0MHz から 530. 0MHz まで	最大 30dB	0. 9dB 以下	
		596. 0MHz から 602. 0MHz まで	最大 30dB	0. 9dB 以下	
	受信増幅器	増幅する周波数の 範囲	利得	雑音指数	レベルの調整範囲
		96. 0MHz から 102. 0MHz まで	最大 27dB 以上	10dB 以下	テレビジョン放送の標準 方式の映像・音声信 号搬送波の入力レベル 70dB $\mu$ ±10dB に対 して出力レベル変動± 5dB 以内
		198. 0MHz から 204. 0MHz まで	最大 27dB 以上	10dB 以下	
		210. 0MHz から 216. 0MHz まで	最大 27dB 以上	10dB 以下	
		488. 0MHz から 494. 0MHz まで	最大 27dB 以上	10dB 以下	テレビジョン放送の標準 方式の音声信号搬送 波のレベルについて 0 ～-10dB 連続可変
		524. 0MHz から 530. 0MHz まで	最大 27dB 以上	10dB 以下	

		596.0MHz から 602.0MHz まで	最大 27dB 以上	10dB 以下	
周波数変換器	入力周波数	出力周波数	利得	雑音指数	
	488～494MHz	102～108MHz	36dB	8dB 以下	
	524～530MHz	204～210MHz	42dB	8dB 以下	
	596～602MHz	216～222MHz	42dB	8dB 以下	
	11. 71398～ 12. 0095064MHz	1035. 983～ 1335. 98MHz	48dB	1. 5dB 以下	
	12. 2～12. 75MHz	1000～ 1550MHz	58dB	1. 0dB 以下	
	12. 2～12. 75MHz	1000～ 1550MHz	58dB	1. 0dB 以下	
	1032～1336MHz	273～425MHz			
変調器	入力信号の種類	変調方式	出力周波数	出力の信号対雑音比	
	映像・音声信号 音声多重	標準方式（カ ラー方式）	90～96MHz	40dB 以上	
	同上	同上	114～120MHz	40dB 以上	
	同上	同上	120～126MHz	40dB 以上	
	同上	同上	132～138MHz	40dB 以上	
	同上	同上	138～144MHz	40dB 以上	
	同上	同上	150～156MHz	40dB 以上	
	同上	同上	156～162MHz	40dB 以上	
	同上	同上	164～170MHz	40dB 以上	
	同上	同上	192～198MHz	40dB 以上	
	同上	同上	222～228MHz	40dB 以上	
	同上	同上	252～258MHz	40dB 以上	
光送信機	種類	波長 nm	変調方式	出力 dBm	台数
	ミハル通信(株)製 MOTSD-T77-12	1310nm	強度直接変 調方式	11. 0dBm	1
光増幅器	種類	出力	台数		
光分岐器	種類	分岐数	損失 dB	台数	
光波長多重合 波器	種類	損失 dB	台数		
連絡線	連絡区間	架空及び地 下の別	線種	こう長 m	損失 dB/km
	受信点～定住セン ター	架空	4 芯 SM 光ファイバ <sup>®</sup> ケ ーブル	2, 000	0. 2dB/km
	東陽センター～ 泉サブセンター	架空	20 芯 SM 光ファイバ <sup>®</sup> ケ ーブル	16, 210	0. 3dB/km
	熊本 AP～テレビヤ	架空・地下	光ファイバ <sup>®</sup> ケ	50, 000	

		つしろ(株)HE		アール		
		テレビやつしろ(株)HE～東陽センター	架空・地下	光ファイバケーブル	28,000	
	その他の機器	種類				
		上り用 AM 光送信器(受信点)				
		上り用 AM 光受信器(東陽センター屋内)				
		電源供給器(受信点)				
		AM 光送信器(東陽センター屋内)				
		AM 光受信器(東陽センター屋内)				
		パイロット信号発生器(東陽センター屋内)				
		AM 光送信器(泉センター屋内)				
		AM 光受信器(泉センター屋内)				
		電源供給器(泉センター屋内)				
		AM 光送信器(連絡線用・泉センター屋内)				
		AM 光受信器(連絡線用・泉センター屋内)				
		CATV-LAN装置 (泉センター屋内)				
(7) 自主 放送装置	種類		台数	備考		
	東陽センター					
	1. スタジオ・取材用設備		2 台			
	デジタルカムコーダー		2 台			
	三脚		2 台			
	ドーリ		1 台			
	25 型モニター		1 式			
	モニター専用台		2 本			
	カメラケーブル(10m)		2 本			
	カメラケーブル(30m)		3 台			
	AC アダプタ		3 本			
	DC ケーブル		2 台			
	バッテリーライト		4 個			
	スタジオライト		2 個			
	CL-up レンズ		2 個			
	UV フィルター		2 式			
	タイピンワイヤレスマイク		2 台			
	ワイヤレスチューナーユニット		2 式			
	チューナー取付ユニット		2 本			
	マイク変換ケーブル		2 式			
	卓上コンデンサーマイク		2 本			
	インタビューマイク		6 本			
	マイクケーブル		1 台			
	ポータブルミキサー		4 個			
	バッテリーパック		2 台			
	バッテリーチャージャー		4 式			
	インカムユニット		5 本			
	インカムケーブル		1 台			
	インフォメーションアンプ		1 本			
	テーブルタイプマイク		1 本			
	トークボックススピーカー		1 式			

ミニライトキット	1 式	
コネクタパネル		
2. 収録設備		
デジタル録画・再生デッキ	2 台	
漢字ビデオタイトラー	1 台	
ビデオモニターテレビ	2 台	
9 型カラーモニター	2 台	
マトリックススイッチャー	1 台	
ミキサー	1 台	
ダブルデッキ	1 台	
CD/MD プレイヤー	1 台	
音声モニタースピーカー	2 台	
ヘッドホン	1 個	
固定型装置卓	1 台	
主電源ユニット	1 台	
3. ノンリニア編集設備		
ノンリニア編集設備	1 式	
装置卓	1 台	
主電源ユニット	1 台	
4. 自動送出設備		
自動送出設備	1 台	
デジタル V T R (再生用)	3 台	
14 型カラービデオモニター	1 台	
同上 ラックマウントブラケット	1 台	
校正用時計	1 台	
ダイレクトスイッチャー	1 台	
漢字ビデオタイトラー	1 台	
CD プレイヤー	1 台	
オーディオミキサー	1 台	
プリンタ	1 台	
操作架内機器収容箱	2 台	
操作架内機器引き出し型収容箱	1 台	
シグナルジェネレーター	1 台	
同上 固定型収容箱	1 台	
映像・音声分配器	2 台	
プリンタケーブル	1 本	
緊急放送切替器	1 台	
スキャンコンバータ	1 台	
CRT ケーブル	1 本	
リモコンケーブル	3 本	
音声ケーブル	8 本	
操作架 2m ラック	1 基	
主電源ユニット	1 台	
泉センター		
1. 取材用設備		
デジタルカムコーダー	1 台	
三脚本体 (スプレッター付き)	1 式	
収録用モニターテレビ	1 台	

	取材用ディスクユニット		1台					
	DU1カメラアダプタ		1台					
	ACアダプター		2台					
	カメラDCケーブル		1本					
	バッテリーチャージャ		1台					
	バッテリーパック		5台					
	キャリングケース		2式					
	レインカバー		2式					
	取材用マイクロフォン		1台					
	マイクケーブル		1本					
	ワイヤレスチューナー		1台					
	チューナー取付金具		1式					
	ワイヤレスマイクロホン		1台					
	屋外用ミキサー		1台					
	DCケーブル		1本					
	ミニライティングキット		1式					
	アナウンスマイク		1台					
	ヘッドセット		1台					
	DV CAMコーダー		1台					
	三脚（リモコン付き）		1式					
	取材用ディスクユニット		1台					
	バッテリーライト		1台					
	アクセサリキット		1式					
	i L i n k ケーブル		1本					
	2. ノンリニア編集設備							
	エディットシステム		1式					
	機器設置装置卓		2台					
	3. 自主放送設備							
	自動送出設備		1台					
	デジタルVTR		1台					
	ネットワークプレイヤー		1台					
	インターフェイスユニット		1台					
	シグナルジェネレータ		1台					
	自動送出用設置ラック		1台					
(8) 中継増幅器	区別	種類	定格光入力レベル dBm		定格光出力レベル dBm		台数	
	光増幅器							
	光電変換増幅器	種類	定格光入力レベル dBm		定格光出力レベル dBμ		台数	
	その他の増幅器	種類	増幅することができる周波数の範囲	定格入力レベル	定格出力レベル	雑音指数	同時に増幅することができる周波数の数	台数
		MHz から MHz まで	dBμ	dBμ	dB			
双方向光		上り	80dBμ			テレビジョン放送の	53	

		幹線増幅器	10～55MHz				標準方式に準拠する方式による映像・音声信号搬送波又はデジタル放送方式による信号波等 下り 74 波 上り 7 波  超短波放送の標準方式に準拠する方式による音声信号搬送波 2 波  パイロット信号 2 波  システム監視信号 下り 1 波 上り 1 波	台
			下り 70～770MHz	2. 0～ -2. 0dB $\mu$ 光入力	86. 9～ 97. 4dB $\mu$			
		双方向幹線増幅器	上り 10～55MHz	78dB $\mu$	81～85. 1dB $\mu$	14dB 以下		64 台
			下り 70～770MHz	72dB $\mu$	86. 9～ 97. 4dB $\mu$	10dB 以下		
		双方向幹線分配増幅器	上り 10～55MHz	幹線 78dB $\mu$ 分岐 81dB $\mu$	81～85. 1dB $\mu$	14dB 以下		1 台
			下り 70～770MHz	68～ 78. 7dB $\mu$	幹線 95dB $\mu$ 分岐 82. 8dB $\mu$	10dB 以下		
		双方向同軸幹線分岐増幅器	上り 10～55MHz	78dB $\mu$	93. 54dB $\mu$	11dB 以下		120 台
			下り 70～770MHz	70dB $\mu$	幹線 96. 4dB $\mu$ 分岐 111dB $\mu$	10dB 以下		
		双方向同軸分岐増幅器	上り 10～55MHz	82dB $\mu$	84. 4dB $\mu$	12dB 以下		125 台
			下り 70～770MHz	70dB $\mu$	111dB $\mu$	10dB 以下		
		双方向同軸延長増幅器	上り 10～55MHz	82dB $\mu$	103dB $\mu$	9dB 以下		89 台
			下り 70～770MHz	76dB $\mu$	108dB $\mu$	10dB 以下		
		双方向同軸延長増幅器(2 出力)	上り 10～55MHz	82dB $\mu$	103dB $\mu$	9dB 以下		15 台
			下り 70～770MHz	76dB $\mu$	106dB $\mu$	10dB 以下		

(9) 分岐器、分配器及びタップオフ	種類	分岐結合損失 又は分配損失	挿入損失	端子間結合損失	台数
		最大     dB	最大     dB	最小     dB	
	幹線分岐器(1 分岐)	20dB	3dB		50
	幹線分岐器(2 分岐)	14dB	5. 2dB	20dB	4
	幹線分配器(2 分配)	4dB		25dB	45
	タップオフ(2 分岐)	17dB	5. 2dB	23dB	686
	タップオフ(2 分配)	4dB		23dB	91
	タップオフ(4 分岐)	20dB	5. 2dB	23dB	205
	タップオフ(4 分配)	8dB		23dB	24
	タップオフ(8 分岐)	20dB	5. 1dB	23dB	20
	タップオフ(8 分配)	12dB		23dB	8

(10) 分波器	種類	分波した周波数	分波損失	端子間結合損失	台数	
		MHz	dB	最小 dB		
		MHz	dB			
(11) 電源供給器	交流及び直流の別	容量	出力電圧	台数	備考	
	交流	900VA	60V	27 台	無停電装置内蔵 (2 時間)	
	交流	320VA	60V	85 台		
(12) 保安装置	種類			備考		
	双方向 2 分配器保安器			挿入損失 6. 5dB 以下		
(13) 受信用光伝送装置	種類			光入力		
	ミハル通信(株)製 MOTSD-R05D			0～-15dBm		
	光波長多重合波器の種類			損失		
				dB		
(14) その他の装置	種類			備考		
	加入者 IP 告知放送端末機					
	ターミナルアダプター			電話機接続用		
	ケーブルモデム			インターネット・IP 電話・IP 告知端末機		
	加入者電話機					
	在宅ケア・バイタルセンター			安否確認・血圧・体温		
	加入者端末装置 (デジタルセットトップボックス)			テレビ用 (リモコン付き)		
(15) 線路	区分	架空及び地下の別	線種	こう長	損失	
	幹線	架空	光ファイバケーブル	126, 830m	0. 5dB/km	
	幹線	架空	同軸 AH-C-12ZB	78, 622m	最高 72dB/km (770MHz) 最低 19dB/km (70MHz)	
	分岐及び分配線	架空	同軸 AH-C-12ZB	73, 019m	最高 72dB/km (770MHz) 最低 19dB/km (70MHz)	
	引込線		同軸 7C-FB	53, 300m	最高 142dB/km (770MHz) 最低 38dB/km (70MHz)	
	電気通信事業を営む者が提供する電気通信役務を利用する線路のこう長の総延長		■ 5 kmを超える			
(16) 電柱	種類	自家柱	共架柱			備考
			電気通信事業者	電気事業者	その他	
	木柱	本	本	本	本	
	コンクリート柱	本	1, 243 本	2, 397 本		
	鉄柱	660 本	本	本		

	その他	2 本				
	計	662 本	1, 243 本	2, 397 本		
(17) 線路等の電圧及び通信回線の電力		電圧	交流 60V			
		電力	有線テレビジョン放送 -8.35dBm 有線ラジオ放送 -20.8dB $\mu$			
		備考				
(18) 有線一般放送の業務に用いられる電気通信設備の第5章第2節第1款第2目に定める技術基準への適合		■ 適合している				
(19) 有線一般放送の業務に用いられる電気通信設備の有線一般放送の品質に関する技術基準を定める省令（平成23年総務省令第 号）に定める技術基準への適合		■ 適合している				
(20) 電気通信役務の提供者及びその利用の形態の概要（自己の電気通信設備を用いる場合はその旨及びその利用形態の概要）						
(21) 備考						

## 2 施設に接続する有線一般放送の業務に用いられる電気通信設備の概要

接続する有線 電気通信設備	設置者の氏名又は名称	設備の識別	引込端子の数
接続する受信 設備群	設置場所	受信設備の数	

## 3 設備と工作物又は道路等との関係

(1)電線等との 隔離距離	設備		架空電線の支 持物	単独柱の架空 電線	共架柱の架空 電線	屋 内 電線	地 中 電線	備考
	付近の工作物							
	電 線			0. 3m 以上	0. 3m 以上			
	強電流電 線	低 圧	0. 3m 以上 ( )	0. 3m 以上 ( )	0. 3m 以上 ( )			
		高 圧	1. 6m 以上 ( )	1. 0m 以上 ( )	1. 0m 以上 ( )			
		特 別 高 圧						
(2)道路等との 関係	設備		架空電線					
	付近 の道路 及び工作物		関係	道路、鉄道又は軌道、横断歩道橋上の最低の高さ			備考	
	道路			5 m以上				
	鉄道又は軌道			6 m以上				
	横断歩道橋			3 m以上				
	その他							
(3)道路の占有 等	道路の 占有	道路の種類		許可の有無	(4)電柱等への 共架	所有者等		承諾の有無
		国 道	指定区間内	無		九州電力		有
			指定区間外	有		NTT 西日本		有
		都道府県道		有				
		市町村道		有				
		その他		無				
	その 他	種類		許可等の有無				
		河川横断		有				